

《課題名》 膠芽腫の標準的治療およびベバシズマブ治療の効果の検討

《研究対象者》 2016年6月より2018年5月までに滋賀医科大学医学部附属病院脳神経外科にて「膠芽腫」と診断された方

研究協力をお願い

滋賀医科大学において上記課題名の研究を行います。この研究は、対象となる方の滋賀医大で既に保有している臨床情報を調査する研究であり、研究目的や研究方法は以下の通りです。情報等の使用について、直接に説明して同意はいただかずに、このお知らせをもって公開いたします。対象となる方におかれましては、研究の主旨・方法をご理解いただきますようお願い申し上げます。

この研究への参加（情報提供）を希望されない場合、あるいは、研究に関するご質問は下記の問い合わせ先へご連絡ください。

（1）研究の概要について

研究課題名： 膠芽腫の標準的治療およびベバシズマブ治療の効果の検討

研究期間： 承認日（2018年6月29日）～2020年3月31日

研究機関・実施責任者： 滋賀医科大学 脳神経外科 野崎和彦

（2）研究の意義、目的について

《研究の意義、目的》

膠芽腫とその亜型に関して組織学的、臨床的特徴を解析し、現在の日本で認可されている治療法がどのように予後に影響するか検討する

（3）研究の方法について

《研究の方法》

2016年6月より2018年5月までに滋賀医科大学脳神経外科で手術を受け膠芽腫と診断された患者さんについて、年齢、性別、患者の状態（Karnofsky Performance Status）、手術方法、手術所見、手術日からの生存期間、治療方法（放射線治療、化学療法、維持療法）、MRI画像所見、腫瘍組織所見、臨床経過、治療による有害事象の有無を観察項目として、診療記録より抽出し、生存期間と合わせて分析します。

（4）個人情報の取扱いについて

研究にあたっては、個人を容易に同定できる情報は削除したり関わりのない記述等に置き換えたりして使用します。また、研究を学会や論文などで発表する時にも、個人を特定できないようにして公表します。

（5）研究成果の公表について

この研究成果は学会発表、学術雑誌およびデータベースなどで公表します。

（6）研究計画書等の入手又は閲覧

本研究の対象となる方は、希望される場合には、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で本研究に関する研究計画書等の資料を入手・閲覧することができます。

(7) 利用又は提供の停止

研究対象者又はその代理人の求めに応じて、研究対象者が識別される試料・情報の利用を停止することができます。停止を求められる場合には、下記(8)にご連絡ください。

(8) 問い合わせ等の連絡先

滋賀医科大学 脳神経外科 新田直樹

住所：520-2192 滋賀県大津市瀬田月輪町

電話番号： 077-548-2257

メールアドレス： nnitta@belle.shiga-med.ac.jp